

個別施設計画

策定年月 | H31.1

施設名	岡山中央警察署		所在地	岡山市中区浜一丁目19番39号		
敷地面積	9,832.78 m ²		棟数	8 棟 (計画記載対象 2 棟)		
延床面積	7,396.88 m ²			※対象は200m ² 以上の建物(車庫、倉庫等は500m ² 以上) ※公舎・寮は全て対象		
設置目的	岡山市北区のうち旭町,天瀬,天瀬南町,石関町,出石町,岩田町,内山下,駅前町,駅元町の一部,岡町,表町,京橋町,京橋南町,京町,桑田町,後楽園,幸町,下石井,下内田町,新道,清輝橋,清輝本町,船頭町,田町,中央町,天神町,磨屋町,富田町,中山下,錦町,野田屋町,蕃山町,番町,東中央町,広瀬町,二日市町,舟橋町,兵団,平和町,奉還町の一部,本町,丸の内,南方,南中央町,柳町,山科町,弓之町及び岡山市中区を管轄区域とする警察署					
【想定される自然災害】						
予想震度 <u>6弱</u> 津波 <u>—</u> 浸水 <u>2.0m以上5.0m未満</u>						
建築規制	市街化区域、第2種中高層住居専用地域 建ぺい率60% 容積率200% 近隣商業地域 建ぺい率80% 容積率200%、準防火地域					
エネルギー使用量 (2017年度)	電気 632,628 kwh	ガス 51,183 m ³	水道 6,283 m ³	燃料 (灯油)	50 ℓ	
管理上の特記事項	敷地内未利用地なし、敷地内貸付地なし					

1 施設内建物の概況

名称	本館棟	新別館棟	
築年(西暦)	1982年	2010年	
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造 地上4階地下1階	鉄骨造 3階	
建築面積	1,194.74 m ²	487.80 m ²	
延床面積	5,738.44 m ²	1,327.96 m ²	
主要な用途 (室名等)	執務室 11室 1,627m ² 会議室 3室 410m ² 道場 1室 275m ²	会議室 7室 343m ² 倉庫 12室 195m ²	
主要な設備 (屋外を含む)	電力設備(受変電設備) 電力設備(非常用発電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備 昇降機 燃料地下タンク	電力設備(受変電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備	
利用状況	高	高	
耐震性 ※1	有	有	
躯体(コンクリート)の健全性 ※2 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適	—
	中性化 ※3	適	—
長期使用の適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	

※1 耐震性有:耐震診断の結果1s値≧0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

2. 対応方針

(1) 施設全体の方針

老朽化の進んだ建物は、修繕・改修を行い、使用を継続する。

(2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
本館棟	設備等の定期更新を実施する。
新別館棟	予防保全を図る。

3. 施設全体のスケジュール

(概要)

劣化の進んだ設備等について、順次更新を行う。

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
本館棟	設備等の大規模改修				受変電設備 非常用発電設備 1						
	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)		自動 火災 報知 設備				消火ポンプ			外壁	
新別館棟	予防保全		予防保全を図る。								

4. 概算費用

総額 2億円(設備等更新)